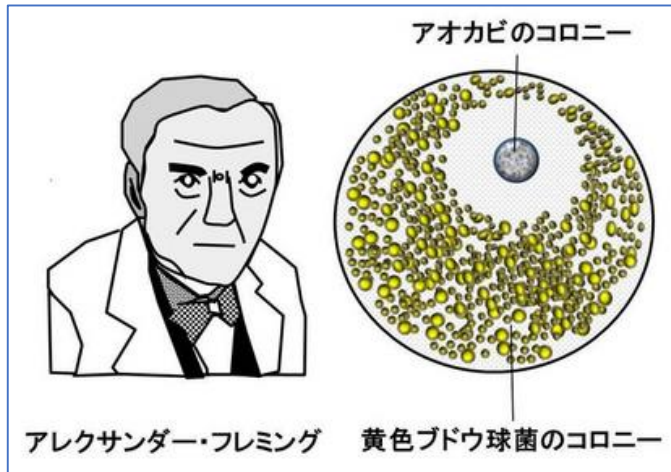


現代医学の始まりはこのあたりから・・・

ペニシリンの発見(1928)



DNA二重らせん構造の発見(1953)

**DNAの構造は
二重らせん**

ワトソンとクリックは
このX線写真を元に
DNAが二重らせん構造
だと発表
実は写真を撮ったのは
ロザリンド・フランクリン

This block contains three elements: on the left, a circular X-ray diffraction pattern showing a characteristic 'X' shape; in the center, bold red text stating 'DNAの構造は二重らせん' (DNA structure is double helix), followed by a paragraph in black text crediting Watson and Crick for the discovery based on the X-ray photo, and noting that Rosalind Franklin actually took the photo; on the right, a 3D model of the DNA double helix structure with a blue and red backbone and green rungs representing base pairs.

主なノーベル生理学・医学賞

1962

(1953論文発表)



1987 (昭和62)

2012 (平成24)

2018 (平成30)



DNA二重らせん構造
(ワトソン、クリック)



免疫グロブリンの多
様性
(利根川 進)



iPS細胞
(山中伸弥)



免疫チェックポイント分
子
(本庶 佑)

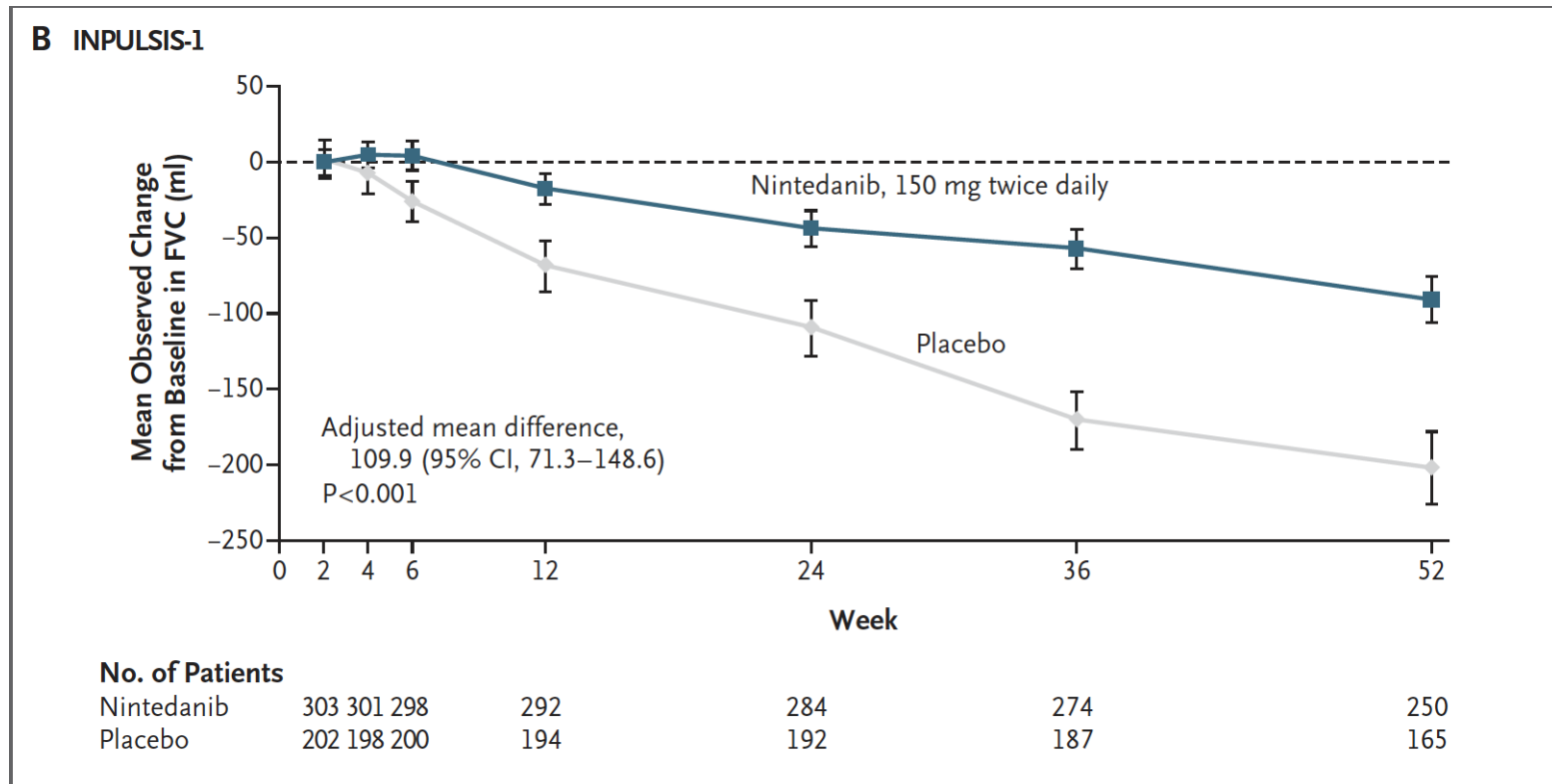
研修医へのメッセージ、その1

- 1, **患者**さんを診る限り、勉強はずっと続きます
- 2, **地域医療**に携わる先生でも、ときには最新の知識が必要です
- 3, 最終的には、**自分で**調べるしかありません

こりゃ大変..



臨床のエビデンスとガイドラインの一例



(New Engl J Med 2014)

CQ5 IPF 患者にニンテダニブを投与すべきか？

慢性安定期の IPF 患者にニンテダニブを投与することを提案する。

(行うことを弱く推奨, エビデンスの質は中) (推奨の強さ 2 エビデンスの質 B)

(特発性肺線維症の治療ガイドライン 2017)

特発性肺線維症治療の現場では・・

- ・呼吸機能が改善する人は4人に1人、残りの3人は徐々に**悪化**
- ・**副作用**は、下痢56%、悪心21%、11%嘔吐、腹痛11%など
- ・**治療費**が結構かかる

■ 年齢**55**歳 ■ 重症度**I**度の場合(標準報酬月額34万円(年収約500万円)、住民税24万円)

■ 年齢**75**歳 ■ 重症度**II**度の場合(標準報酬月額20万円(年収約240万円)、住民税4万円)

検査 HRCT検査あり:約30,000円 / HRCT検査なし:約8,000円

検査 HRCT検査あり:約30,000円 / HRCT検査なし:約8,000円

薬剤導入 オフェブ150mg×2回/日×28日:373,878円

薬剤導入 オフェブ150mg×2回/日×28日:373,878円

自己負担額合計

自己負担額合計



来院
1~3回目
¥81,478

高額療養費制度



来院
1~3回目
¥81,478

高額療養費制度

“薬飲んでも良くならないし、
腹は痛いし金かかるし・・”

難病医療費
助成制度

難病医療費
助成制度

来院
10回目~
¥10,000
(高額かつ長期に該当)

来院
10回目~
¥5,000
(高額かつ長期に該当)

(2020年4月現在の薬価ベース)

(2020年4月現在の薬価ベース)

研修医トリビア

～プロブレムリストの前に“#”を書くのはどうして?～



「シャープ」
ではありません

“#1”は、“number 1”の意味
～“#”のあとには**数字**を書こう！

研修医へのメッセージ、その2

- 1, まず、**患者**さんをよく(できれば最期まで)診よう
～患者を診ない先生の言うことは・・・?
- 2, **データや画像**を良く読もう
～納得できる説明を考え自分で最終判断しよう
- 3, それでも疑問が残ったら、そこが**研究**の始まり
～ガイドラインは、先生たちが作るものです

ガイドライン
つくるぜ

